

朝晩はすっかり涼しくなり、肌寒く感じられるようになりました。運動会という大舞台を経験した子どもたちは心も体も大きくなり、頼もしく感じられます。家族や友だちに頑張りを覚えてもらったことで自信がつき、新しいことに挑戦する気持ちが高まっているようです。

さて、今月は流しそうめんなどの様子を紹介いたします。



流しそうめん

日本の夏の風物詩の一つと言えば、流しそうめんです。今年度から新しく始まった行事ということで、ワクワクドキドキな子どもたち。登園してきてすぐホールに準備してある竹の樋を見つけ大興奮でした。まずは流れてくるそうめんをお箸で掴むことに挑戦！苦戦しながらもお箸を上手に使い、掴むことが出来ていました。頑張った後は皆でお腹いっぱいになるまでそうめんを食べました。「おかわり〜」の声が止まらず、10回以上おかわりする子も…！大満足の流しそうめんとなりました。



ボディペインティング



プール活動の締めくくりとしてボディペインティングを行いました。桃・緑・青の3色から好きな色を選び、指で触って感触を確かめたり、「シャンプーだ!」と言って頭に塗ったり、それぞれが違った楽しみを見つけていました。最初は見ているだけだった子も、お友だちが楽しんでいるといつの間にか参加し夢中になって遊んでいました。お友だちと一緒に取り組むことで、挑戦する意欲や勇気が出てくることもあるのは、集団生活の場ならではのですね。

お店屋さんごっこ

廃材を使った工作が大好きな子どもたちが一番楽しみにしている行事と言えばお店屋さんごっこです。年少さんはお弁当屋さん、年中さんはドーナツ屋さん、年長さんはゲーム屋さんになって商品を作ったり、お店作りをしたりと開店に向けて準備しました。当日はあちらこちらから「いらっしゃいませー!」の声と買い物を楽しむお客さんが沢山いて、笑顔溢れる行事となりました。

